

令和5年度

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団
決算に関する書類

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団

目 次

令和5年度 公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告書

I 概要	1
II 事業実施状況	1
III 組織運営状況	15
IV 附属明細書の作成について	18

令和5年度 公益財団法人鹿児島市国際交流財団決算報告書

I 貸借対照表	19
II 貸借対照表内訳表	20
III 正味財産増減計算書	21
IV 正味財産増減計算書内訳表	23
V 財務諸表に対する注記	25
VI 附属明細書	27
VII 財産目録	28
監査報告書	29

令和5年度 公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告書

I 概要

ここ数年、社会経済に大きな影響を与えた新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月には5類感染症に移行し、入国規制も大幅に緩和され、鹿児島市に住む外国人も令和5年4月1日に3,657人でしたが、令和6年4月1日には4,244人に増加しています。

本財団は、活動の拠点となる国際交流センターを市民に親しまれる施設として適切に管理運営し、入館者数、貸出件数は令和2年の開館以来最多となりました。また、4年ぶりに開催した第16回かごしまアジア青少年芸術祭等、コロナ禍で制約を受けていた事業も順調に実施することができました。

さらに、災害時の外国人支援として、大規模災害時に市が設置する災害時多言語支援センターの運営を本財団が担うことについて、市と協定を締結しました。

このように、令和5年度も、定款に定める「国際交流の推進」、「国際理解の推進」、「国際協力の推進」、「多文化共生の地域づくりの推進」、「鹿児島市国際交流センターの管理運営に関する事業」に係る多様な企画・事業を展開し、賛助会員や多くのボランティアにも参加いただき、鹿児島市の国際交流の推進に積極的に取り組みました。

主な事業実施状況は、以下のとおりです。

II 事業実施状況

1 国際交流の推進

(1) 市民と外国人住民との交流促進事業

① 歓迎交流会

新入外国人の歓迎や国際交流センターの居住留学生と市民との交流を図ることを目的として、交流会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
ハーティーパーティー	6月18日	新入外国人・留学生の歓迎交流会	261名（外国人78名）

② 一日ツアー

市民と外国人住民と一緒に鹿児島県内の史跡や観光施設等を巡りながら、鹿児島への理解とお互いの交流を深めてもらうことを目的として、日帰り旅行を実施しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
国際交流バスツアー	2月4日	指宿市における体験活動と国際交流会	73名（外国人37名）

③ ホームビジット

外国人住民が日本人家庭を訪れ、日本の普段の生活文化を体験してもらおうと同時に、受入家庭には外国出身者との交流を深めてもらうことを目的として、宿泊を伴わない短時間のホームステイを実施しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
外国人住民のホームビジット体験事前研修会	6月17日・ 6月23日	ホームビジット受入れに関する事前知識や心構えについての研修会	3名
外国人住民のホームビジット体験	6月24日	山下校区周辺における宿泊を伴わない短時間のホームステイ（地域との連携事業との同時開催） 共催：鹿児島県国際交流センター	15名（外国人6名）

④ 国際交流カフェ

市民と外国人住民との交流を図ることを目的として、国際交流センターのラウンジ等を使用した交流会を毎月実施しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
グローバルカフェ	毎月第2土曜日 全12回	センターラウンジ等を使用した交流会 共催：鹿児島県国際交流センター	・延べ575名（うち外国人参加者69名） ・外国人協力者72名

(2) 市民と海外外国人等との交流促進事業

○第16回かごしまアジア青少年芸術祭（アジアン・鹿児島2023）

青少年の国際性を育み、市民の国際交流意識の高揚を図ることを目的として、アジア各国と鹿児島市の青少年が一堂に集い、音楽を中心とする芸術を通して交流を深める芸術の祭典は今年で16回目を迎え、当財団は、実行委員会の事務局として市や関係団体と連携を図りました。

行事名	日時	場所	内容	備考
青少年音楽祭	11月25日	宝山ホール	アジア各国や市内の青少年の合唱、合奏、伝統音楽や舞踊等のパフォーマンス等	鹿児島代表大龍小学校を含む、国内外10
アジアンフェスタ	11月26日	中央公園、照国ホコ天会場	本市及びアジア出身の青少年によるダンス、歌等のアジアンステージ及びアジアスパイス&スウィートフード、アジアン屋台、アジア体験ブース等	か国10団体241名 来場者数：2日間延べ約16,300名

※関連イベント

- ・11月24・27日 市内の小・中・大学を訪問しての学校交流（市内各学校8校）

※ボランティア活動

- ・青少年ボランティア（ワーキングボランティア）41名による、芸術祭の企画・準備・当日の運営・振返り（7月～12月の全11回、芸術祭当日、振返り）
- ・通訳ボランティア31名による海外団体への随行、県内各所での通訳やその他のサポート（11月22日～29日）
- ・イベント当日ボランティア33名による芸術祭当日の運営やイベント補助（宝山ホール・中央公園 11月25日・26日）

(3) 国際交流人材の育成事業

① ボランティア勉強会

ボランティア活動者の技術向上及びボランティア活動者相互の連携強化を図ることを目的として、各種勉強会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
料理ボランティア勉強会	4月22日	料理ボランティアの活動内容についての勉強会	7名
日本語支援ボランティアミーティング（全3回）	6月3日 10月14日 12月16日	日本語支援ボランティア活動に関する話し合い	計30名
やさしいにほんご勉強会	8月1日	外国人と接する時に重要なやさしい日本語に関する講話とワークショップ	35名

② 運営ボランティアの活用

事業運営に協力してもらうボランティアを募集し、アジアン・鹿児島やハーティーパーティー、国際協力講演会等において、当日運営だけでなく事前の事業準備や企画の立案、広報等の協力をしていただきました。

※運営ボランティア数 計245名

③ 国際交流団体との連携・意見交換会

国際交流に関する取組状況や課題等についての情報交換を行うとともに、国際交流団体との連携を図ることを目的として、意見交換会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
事業実施委員会 ※賛助団体会員等の国際交流に関する36団体で構成	4月12日	4年度事業報告・5年度事業計画の説明及び協力体制協議等	16団体19名

外国人コミュニティミーティング	5月13日	外国人コミュニティ代表者等との、情報連携や協力体制についての協議等	11団体17名 (外国人8名)
-----------------	-------	-----------------------------------	--------------------

④ 登録団体交流会

国際交流センター登録団体の相互理解や連携を深めることを目的として、活動内容の紹介や意見交換のための交流会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
登録団体交流会 ※定期的に国際交流を行っている団体	7月16日	国際交流センターの登録団体を対象にした交流会(活動内容発表・意見交換等)	20団体27名

2 国際理解の推進

(1) 市民の国際理解促進事業

① 異文化体験講座

鹿児島に居ながらにして外国の文化を実体験し、異文化を理解してもらうことを目的として、外国人住民等を講師に招き、体験型講座を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
インターナショナルカレッジ	5月28日	ネイティブ講師による英語を使った参加型授業	35名

② 国際理解企画イベント

国際理解をより深めてもらうことを目的として、市国際交流アドバイザー(CIR)等による企画イベントを開催しました。

行事名	開催日等	内容	参加者数
台湾のことで遊ぼう (全4回)	4月15日 7月15日 10月21日 1月20日	台湾出身講師による絵本の読み聞かせや工作等 共催:台湾文化交流会 in 鹿児島	計82名
中国文化講座	4月23日	中国出身国際交流アドバイザーによる、中国安徽省文化講座やしおり作り、交流会	22名
韓国文化講座 ~ハングルハンコ作り~	5月27日	韓国出身国際交流アドバイザーによる、韓国のハンコ文化についての講座と消しゴムを使ったハンコ作り	18名
韓国語講座(初中級)	6月~7月 全8回	韓国出身国際交流アドバイザーによる韓国語講座	10~13名
留学キャラバン in 鹿児島	8月8日	海外大学留学生による学生と保護者向けの進路選択ワ	6名

		ークショップ等(台風の接近によりオンライン開催へ変更) 共催: NPO 法人留学フェロースhip・鹿児島外語学院 SGG	
韓国語初級会話・作文講座	10月～11月 全7回	韓国出身国際交流アドバイザーによる韓国語講座	10～18名
翻訳の世界へようこそ	12月17日	米国出身国際交流アドバイザーによる講座と、参加者のグループディスカッション	42名
中国文化・語学講座 (中級)	1～3月 全8回	中国出身国際交流アドバイザーによる中国文化と語学講座	12～20名
英語文化講座 (初・中級)	1～3月 全8回	米国出身国際交流アドバイザーによる英語文化講座	14～20名
アジア×カゴシマ “Friend-fish” クッキング	1月27日	魚類市場で取り扱う新鮮な魚介類を使った外国人向けの料理教室 共催: “いお・かごしま” 魚食普及拡大推進協議会	外国人 11名
韓国文化講座 ～冬はホトック～	1月27日	韓国出身国際交流アドバイザーによる文化講座や調理体験	13名

③ 絵本の読み聞かせ教室

感受性豊かな幼少期から国際分野に興味を持ってもらうことを目的として、多言語による絵本の読み聞かせ講座を開催し、外国語に触れる機会を提供しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
わくわくクリスマス 2023	12月24日	米国出身国際交流アドバイザーと外国語指導助手(ALT)による文化紹介や絵本の読み聞かせ(子ども同士の異文化交流会との同時開催)	39名

④ 日本文化・郷土文化理解促進イベント

広く日本文化や実際に生活する鹿児島の文化への理解を深めてもらうことを目的として、体験型イベントを開催しました。

行事名	開催日等	内容	参加者数
Taniyama Day Tour (そうめん流し)	5月20日	慈眼寺公園におけるそうめん流し体験とふるさと考古歴史館見学	外国人 24名

⑤ 「ネクスト“アジア・鹿児島”イノベーション戦略」関連事業

アジアへの理解を深め、交流を進めることを目的として、留学生等が講師になり、アジアの国々や文化を紹介するなど、アジアに特化した事業を実施しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
日中韓グローバルクロス トーク	8月27日	日中韓の若者たちによる、社会問題（少子化）に焦点を当てた各国紹介とトーク	33名

⑥ 和室活用事業

日本文化を理解してもらうことを目的として、和室を活用したイベントを開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
茶道体験	8月11日 8月20日	鹿児島外語学院の協力による茶道の紹介と体験講座	外国人23名
写経体験	2月18日	弘浄寺僧侶による写経の紹介と体験講座	外国人6名
座禅体験	2月25日	弘浄寺僧侶による座禅の紹介と体験講座	外国人5名

⑦ 調理室活用事業

食を通して外国及び日本に関する理解を深めてもらうことを目的として、調理室を活用したイベントを開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
世界の台所① ミャンマー	5月20日	学生を対象とした、ミャンマー出身講師による料理作りと文化等紹介	12名
世界の台所② ウガンダ	6月17日	ウガンダ出身講師による料理作りと文化等紹介	11名
世界の台所③ ハンガリー	7月22日	ハンガリー出身講師による料理作りと文化等紹介	11名
世界の台所④ 台湾	8月26日	台湾出身講師による料理作りと文化等紹介	11名
世界の台所⑤ インドネシア	9月30日	インドネシア出身講師による料理作りと文化等紹介	12名
世界の台所⑥ 日本	10月21日	外国人を対象とした日本料理作りと文化等紹介	9名
世界の台所⑦ ルーマニア	12月3日	ルーマニア出身講師による料理作りと文化等紹介	11名

世界の台所⑧ シンガポール	1月21日	シンガポール出身講師による料理作りと文化等紹介	10名
世界の台所⑨ 韓国	2月4日	韓国出身講師による料理作りと文化等紹介	12名
世界の台所⑩ ペルー	3月17日	ペルー出身講師による料理作りと文化等紹介	11名

⑧ 国際理解や多文化共生等に関する講話

市民が多文化共生等への理解を深めることを目的として、学校やその他の機関の要望に応じて本財団職員等が講話等を行いました。

行事名	開催日	内容	参加者数
地区別防災研修会での講話	5月16日	災害時の外国人対応についての講話 場所：鴨池公民館	47名
樋之口町自主防災会での講話	7月2日	地域における外国人との連携や災害時における対応等に関する講話 場所：松原福祉館	33名
南警察署での講話	7月20日	国際交流センターの紹介や災害時における外国人対応等についての講話 場所：南警察署	25名
市ボランティアセンターでの講話	1月20日	外国人支援のためのボランティア活動についての講話 場所：ボランティアセンター	8名

(2) 広報、情報発信の充実

① 多言語情報の発信

外国人の鹿児島に対する興味・関心の促進を図ることを目的として、市国際交流アドバイザーの協力を得て、時宜を得た旬の情報を多言語表記で発信しました。

② ホームページ等での多言語情報の提供

本財団の事業や関係団体の情報、外国人向けの情報等をより効果的に発信することを目的として、やさしい日本語や多言語によるホームページを作成しました。

③ 各種イベントへの協力・広報活動

本財団の事業や関係団体の情報等をより効果的に発信することを目的として、他団体が実施するイベントへの協力や展示物の出展等による広報活動を実施しました。

また、SNSを活用した広報活動や、テレビ・ラジオ番組出演、市広報紙・新聞・タウ

ン誌等への情報掲載を行いました。

④ 広報誌（K I E X なび）の発行

会報誌を年4回（4・7・10・1月、各3,000部）発行し、当財団会員・関係団体・公共施設等に配付し、情報発信に努めました。

3 国際協力の推進

国際協力活動事業

① 国際協力講演会及び青年海外協力隊員報告会

国際協力に対する理解・認識を深めてもらうことを目的として、有識者等を招き講演会を開催しました。

行事名	開催日等	内容	参加者数
国際協力講演会広報ワーキンググループ	12月～1月 全4回	大学生ボランティアによる講演会の広報等	6～8名
財団設立10周年記念 国際協力講演会&パネル ディスカッション	3月10日	①サヘル・ローズ氏による講演「出会いこそ生きる力」 ②パネルディスカッション 「心に寄り添う国際協力 ～貧困や飢餓に苦しむ女性 や子どもたちへの支援～」 共催：鹿児島県青年海外協力 隊を支援する会・青年海外協 力隊鹿児島県OB会	189名

② 国際協力体験イベント・パネル展示

国際協力や発展途上国等に対する理解を深めてもらうことを目的として、国際協力機構（JICA）等と連携し、体験型講座やパネル展示を行いました。

行事名	開催日	内容	参加者数
夏休み自由研究！ユニセフ講座「水がない、ということ」	8月6日	小学生を対象にした国際協力に関する講座と交流会 共催：鹿児島県ユニセフ協会	46名
長谷部誠大使 ギリシャ難民キャンプ訪問 パネル展	7月29日～8 月12日	国際交流センター交流ラウンジにおける鹿児島県ユニセフ協会によるパネル展示 共催：鹿児島県ユニセフ協会	—

4 多文化共生の地域づくりの推進

(1) 多文化共生地域づくり推進事業

① 外国人住民のための生活情報勉強会

鹿児島市での暮らしをサポートすることを目的として、日常生活に密着した各種情報を提供する勉強会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
日本の交通ルールについて知ろう！	4月15日	自転車に関する交通ルールと防犯を学ぶための研修会と相談会（外国人相談事業と同時開催） 場所：鹿児島島イスラム文化センター 協力：鹿児島島イスラム文化センター・中央警察署警備課	外国人 58名
おしえて！日本の小学校	2月18日	子供を日本の小学校に入学させる予定、又は通わせている外国人保護者に向けた、日本の小学校について説明する会 協力：鹿児島市教育委員会	外国人 14名
金融犯罪に巻き込まれないために	3月4日	専門学校留学生に向けた、帰国時の銀行口座取扱いに関する注意喚起や情報提供等 場所：鹿児島情報ビジネス公務員専門学校 協力：鹿児島銀行	外国人 40名

② 外国人住民のための防災意識啓発活動

鹿児島市で安全に暮らす上で必要な防災意識の啓発を目的として、防災訓練へ参加しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
桜島火山爆発総合防災訓練への参加	1月13日	総合防災訓練の中で、来場者に外国人住民への対応に関して説明するブースを設置 場所：名山小学校	6名（外国人 4名）
防災意識啓発活動講座（災害にあったときどうする？）	2月24日	・MBC ウェザーセンター長による講座 ・市危機管理課による、段ボールベッド、簡易トイレ体験講座や非常食試食会	外国人 11名

③ 子ども同士の異文化交流会

感受性豊かな幼少期に共生意識の醸成を図ることを目的として、子どもが楽しめる交流会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
わくわくクリスマス 2023 (再掲)	12月24日	米国出身国際交流アドバイザーと外国語指導助手(ALT)による文化紹介や絵本の読み聞かせ(絵本の読みきかせとの同時開催)	39名

④ 地域との連携事業

多文化共生の地域づくりを推進し、地域の共生意識の醸成を図ることを目的として、地域住民の日本人や外国人と連携したイベントを開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
外国人住民のホームビジット体験(再掲)	6月24日	山下校区周辺における宿泊を伴わない短時間のホームステイ(ホームビジットとの同時開催) 共催:鹿児島県国際交流センター	15名(外国人6名)
山下校区コミュニティ総合文化祭への参加	10月29日	山下校区コミュニティメンバーとして、総合文化祭へ参加 共催:鹿児島県国際交流センター 協力:アンクルンビネカ鹿児島	25名(外国人17名)
おはら祭への参加	11月3日	山下校区コミュニティメンバーとして、おはら祭総踊りへ参加 共催:鹿児島県国際交流センター	約60名(外国人7名)
クリスマスリース作り	12月9日	留学生によるクリスマス文化紹介や加治屋町住民とのクリスマスリース作りを通じた交流 共催:鹿児島県国際交流センター 協力:FLOWER&PLANTS Nelke	26名(外国人8名)

(2) 外国人住民支援事業

① 外国人住民のための日本語支援

日本で生活していく上で必要なコミュニケーション能力を高めることを目的として、マンツーマン方式により日本語習得の支援を実施しました。

行事名	開催日・月	内容	参加者数
日本語支援	前期 5～9月 後期 10月～12月	外国人住民へのマンツーマンによる生活支援のための語学学習（各ペア 8回ずつの支援）	前期:外国人学習者 21名・日本人支援者 22名 後期:外国人と支援者 各 21名

② 日本語支援プロジェクトワーク

日本で生活していく上で必要なコミュニケーション能力を高めることを目的として、外国人と日本人のグループが課題となるテーマについて日本語で協議し、解決策を見出すグループワークを実施しました。

行事名	開催月等	内容	参加者数
日本語支援グループワーク（前期） ～日本語でプレゼン～	7月～9月 全 10回	外国人住民と日本人ボランティアのグループによる日本語支援	7～13名
日本語支援グループワーク（後期） ～日本語で教える多言語教室～	1月～3月 全 10回	外国人住民と日本人ボランティアのグループによる日本語支援	9～11名

③ 日本語支援ボランティア養成

外国人住民の生活に必要な日本語習得を支援するための日本語支援ボランティアを養成する講座等を開催しました。

行事名	開催月等	内容	参加者数
日本語支援ボランティア養成講座	2月～3月 全 5回	日本語講師による日本語支援ボランティア養成講座	11～23名(外国人協力者 10名)
日本語支援「さくら」説明会&交流会	3月 16日	日本語支援ボランティア養成講座受講者に向けた説明会と支援経験者との交流会	19名

④ 鹿児島市外国人相談デスクの運営（鹿児島市からの受託事業）

令和4年7月から開設している外国人相談デスクにおいて、外国人等からの各種相談に多言語で対応しました。（相談件数：99件）

⑤ 外国人相談事業

外国人の日本での生活に関する悩みの軽減を目的として、外国人住民が抱える問題に関し、各専門団体と連携した相談事業を実施しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
日本の交通ルールについて知ろう！（再掲）	4月15日	自転車に関する交通ルールと防犯を学ぶための研修会と相談会（外国人住民のための生活情報勉強会と同時開催） 場所：鹿児島イスラム文化センター 協力：鹿児島イスラム文化センター・中央警察署警備課	外国人58名
外国人住民のための一日無料相談会（行政書士による専門相談）	5月14日	行政書士による在留資格や永住等に関する相談会	外国人4名
外国人住民のための一日無料相談会（国民年金・社会保障）	6月10日	国民年金や社会保険労務士による社会保障についての講座と相談会 協力：鹿児島北年金事務所	外国人3名
外国人住民のための相談事業～病院体験ツアー～	7月9日	病院のシステムの説明や体験ツアー、意見交換会等（テーマ別交流会と同時開催） 協力：米盛病院	23名（外国人13名）
外国人住民のための就職・面接講座&相談会	1月28日	雇用や労働をテーマにした講座と相談会 協力：ハローワークかごしま・鹿児島労働局・鹿児島県行政書士会	外国人6名

⑥ 災害時等外国人対応研修会

災害時などにおける外国人住民の避難行動等を支援することを目的とした研修会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
災害時における外国人対応研修会	7月9日	災害時における外国人住民への対応の基礎知識等についての講演	41名
消防局多言語対応訓練	8月29日・30日	外国人から要救助の電話を想定した3者通訳対応訓練 場所：鹿児島市消防局	外国人4名

⑦ 災害時通訳ボランティアの登録・育成事業

災害時における多言語での情報発信や、外国人住民の支援を行う通訳ボランティアを登録・育成することを目的とした研修会や登録会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
災害時多言語支援ボランティア研修会	7月9日	災害時における外国人住民の避難行動等を支援することを目的とした通訳ボランティアの研修会と登録説明会	26名

⑧ 多言語交流会

外国人住民同士の連携を深め、協力体制の構築を図ることを目的として、共通の母語で意見交換できる交流会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
韓国語おしゃべり会	10月29日	韓国語による日本文化や日本での生活について話し合う交流会	外国人13名

⑨ テーマ別交流会

共通の悩みを持つ外国人住民同士が問題解決のきっかけづくりや交流を図ることを目的として、交流会を開催しました。

行事名	開催日	内容	参加者数
外国人住民のための相談事業～病院体験ツアー～(再掲)	7月9日	病院受診に不安を抱えている外国人同士の意見交換会(外国人相談事業と同時開催) 協力：米盛病院	23名(外国人13名)

5 国際交流センターの管理運営に関する事業

利用者が安全かつ快適に利用できるよう、指定管理者制度に基づき、国際交流センターの維持管理及び運営を適切に行いました。

また、市民の平等利用及び市民サービスの向上に努め、研修室等の貸出しを行うとともに、センターを活用して財団の定款に定める事業を実施することにより、市民による国際交流事業等の促進を図りました。

令和5年度利用実績（人、件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数	5,697	6,427	5,962	7,370	7,093	6,999	6,524	7,778	6,568	6,586	6,624	6,736	80,364
施設貸出件数	174	176	178	186	159	197	194	195	189	163	171	190	2,172
登録団体利用	20	23	20	20	16	26	22	22	33	21	17	20	260

※登録団体 31団体（令和6年3月31日現在）

<部屋別内訳>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
多目的ホール	34	33	24	30	28	32	30	38	35	31	31	33	379
研修室1	41	38	39	48	36	48	48	43	37	36	40	45	499
研修室2	45	42	49	45	42	48	52	47	39	33	40	44	526
調理室	9	9	11	12	14	13	14	16	20	18	21	16	173
和室	42	49	50	46	35	51	45	44	49	41	36	46	534
屋上テラス	3	5	5	5	4	5	5	7	9	4	3	6	61

年度別利用実績（人、件）

	2年度	3年度	4年度	5年度	累計
入館者数	38,227	59,385	76,733	80,364	254,709
施設貸出件数	747	1,534	1,904	2,172	6,357
登録団体利用	153	187	219	260	819

6 利用者サービス事業

館内に自動販売機を設置するなど、利用者の利便性の向上を図るための取組を行いました。

Ⅲ 組織運営状況

1 理事会・評議員会開催

令和5年度に開催した会議の議決事項等は、次のとおりです。

(1) 理事会

区分	開催日	議決事項及び報告事項等
第1回	令和5年4月20日 (決議の省略)	第1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団令和5年度第1回評議員会(書面決議)招集の件
第2回	令和5年5月12日 (決議の省略)	第1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団令和5年度第2回評議員会(書面決議)招集の件
第3回	令和5年6月1日 (出席者 11名中9名)	[報告事項] 理事長及び常務理事の職務の執行状況報告 [議決事項] 第1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団理事長選任の件 第2号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団常務理事選任の件 第3号 令和4年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告の件 第4号 令和4年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団決算の件 第5号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団令和5年度第3回評議員会(定時)の招集の件
第4回	令和5年7月27日 (決議の省略)	第1号 令和4年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団決算書の表記修正の件 第2号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団令和5年度第4回評議員会(書面決議)招集の件
第5回	令和5年12月20日 (決議の省略)	第1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団職員給与規程一部改正の件
第6回	令和6年3月13日 (出席者 11名中11名)	[報告事項] 理事長及び常務理事の職務の執行状況報告 [議決事項] 第1号 令和6年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業計画の件 第2号 令和6年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団収支予算の件 第3号 令和6年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の件 第4号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団職員就業規則一部改正の件 第5号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団令和5年度第5回評議員会招集の件

(2) 評議員会

区分	開催日	議決事項及び報告事項等
第1回	令和5年4月28日 (決議の省略)	第1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団評議員の選任の件 第2号の1 公益財団法人鹿児島市国際交流財団理事の選任の件 第2号の2 公益財団法人鹿児島市国際交流財団理事の選任の件 第3号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程一部改正の件
第2回	令和5年5月25日 (決議の省略)	第1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団理事の選任の件
第3回	令和5年6月23日 (出席者 12名中11名)	[報告事項] 理事長及び常務理事選任の件 [議決事項] 第1号 令和4年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業報告の件 第2号 令和4年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団決算の件 第3号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団評議員の選任の件
第4回	令和5年7月31日 (決議の省略)	第1号 令和4年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団決算書の表記修正の件 第2号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団評議員の選任の件
第5回	令和6年3月26日 (決議の省略)	[報告事項] ① 令和6年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団事業計画の件 ② 令和6年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団収支予算の件 ③ 令和6年度公益財団法人鹿児島市国際交流財団資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の件 [議決事項] 第1号 公益財団法人鹿児島市国際交流財団役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程一部改正の件

2 賛助会員(各年度3月31日現在)

(人、団体)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
個人会員数	902	748	533	500	493
団体会員数	47	48	48	41	41

3 役員・評議員（令和6年3月31日現在）

(1) 役員（定款第29条に基づく理事・監事）

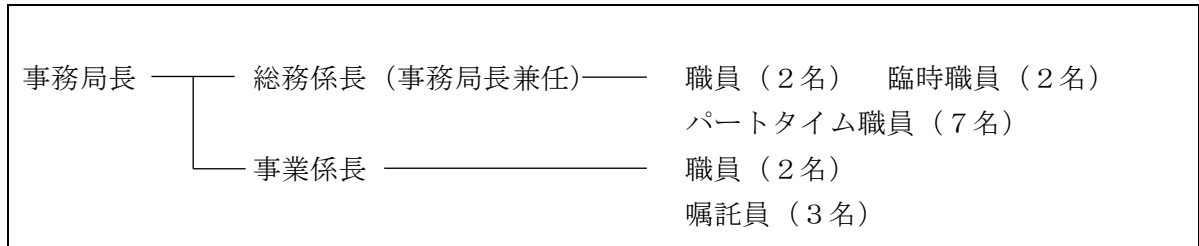
役職名	氏名	備考
理事長 (常務理事)	小倉 洋一	公益財団法人鹿児島市国際交流財団（業務執行理事）
理事	門田 晶子	鹿児島日米協会会長
〃	手嶋 道男	鹿児島外語学院SGG代表
〃	八十島 誠治	鹿児島県マレーシア友好協会専務理事
〃	南 徹	鹿児島iBS国際懇話会会長
〃	弓場 秋信	鹿児島県青年海外協力隊を支援する会事務局長
〃	山口 大地	鹿児島大学学生部長
〃	池田 哲也	公益財団法人鹿児島観光コンベンション協会専務理事
〃	太田 秀春	鹿児島国際大学副学長
〃	田代 博文	株式会社南日本新聞社営業局長
〃	大山 かおり	鹿児島市総務局市長室長
監事	上山 寛	上山寛税理士事務所
〃	小林 拓史	鹿児島市会計管理者

(2) 評議員（定款第14条に基づく評議員）

役職名	氏名	備考
評議員	今村 進一	鹿児島ライオンズクラブ代表
〃	志賀 玲子	志学館大学学長補佐
〃	永田 福一	鹿児島県中小企業団体中央会専務理事
〃	久永 修平	鹿児島県経営者協会常任理事
〃	礼満ハフイーズ	鹿児島大学理学部准教授
〃	鎌田 敬	鹿児島市日中友好協会会長
〃	西野 友季子	天文館ホテル協議会会長
〃	末永 次行	鹿児島県経済農業協同組合連合会代表理事専務
〃	丸山 健太郎	株式会社南日本放送専務取締役
〃	谷口 学	鹿児島ロータリークラブ会長
〃	宮浦 和英	鹿児島商工会議所事務局長
〃	遠藤 章	鹿児島市総務局長

4 事務局体制（令和6年3月31日現在）

事務局 18名



IV 附属明細書の作成について

上記の事業報告書について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないため、令和5年度事業報告の附属明細書は作成していません。

I 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	18,594,969	22,501,720	△ 3,906,751
未収金	624,239	592,730	31,509
貯蔵品	67,932	69,607	△ 1,675
流動資産合計	19,287,140	23,164,057	△ 3,876,917
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
積立預金	6,874,560	4,782,480	2,092,080
特定資産合計	6,874,560	4,782,480	2,092,080
(3) その他固定資産			
車両運搬具	2	286,000	△ 285,998
預託金	9,100	9,100	0
その他固定資産合計	9,102	295,100	△ 285,998
固定資産合計	9,883,662	8,077,580	1,806,082
資産合計	29,170,802	31,241,637	△ 2,070,835
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,832,417	12,269,823	△ 1,437,406
前受会費	6,000	5,000	1,000
預り金	498,118	77,918	420,200
流動負債合計	11,336,535	12,352,741	△ 1,016,206
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,874,560	4,782,480	2,092,080
固定負債合計	6,874,560	4,782,480	2,092,080
負債合計	18,211,095	17,135,221	1,075,874
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	3,000,000	3,000,000	0
2. 一般正味財産	7,959,707	11,106,416	△ 3,146,709
正味財産合計	10,959,707	14,106,416	△ 3,146,709
負債及び正味財産合計	29,170,802	31,241,637	△ 2,070,835

II 貸借対照表内訳表
令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	10,659,568	180,974	7,754,427	0	18,594,969
未収金	604,641	16,718	2,880	0	624,239
貯蔵品	38,432	0	29,500	0	67,932
流動資産合計	11,302,641	197,692	7,786,807	0	19,287,140
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金	3,000,000	0	0	0	3,000,000
基本財産合計	3,000,000	0	0	0	3,000,000
(2) 特定資産					
積立預金	6,874,560	0	0	0	6,874,560
特定資産合計	6,874,560	0	0	0	6,874,560
(3) その他固定資産					
車両運搬具	1	0	1	0	2
預託金	8,190	0	910	0	9,100
その他固定資産合計	8,191	0	911	0	9,102
固定資産合計	9,882,751	0	911	0	9,883,662
資産合計	21,185,392	197,692	7,787,718	0	29,170,802
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	9,031,167	14,422	1,786,828	0	10,832,417
前受会費	6,000	0	0	0	6,000
預り金	420,091	0	78,027	0	498,118
流動負債合計	9,457,258	14,422	1,864,855	0	11,336,535
2. 固定負債					
退職給付引当金	6,836,412	0	38,148	0	6,874,560
固定負債合計	6,836,412	0	38,148	0	6,874,560
負債合計	16,293,670	14,422	1,903,003	0	18,211,095
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金	3,000,000	0	0	0	3,000,000
指定正味財産合計	3,000,000	0	0	0	3,000,000
(うち基本財産への充当額)	3,000,000	0	0	0	3,000,000
2. 一般正味財産					
正味財産合計	1,891,722	183,270	5,884,715	0	7,959,707
負債及び正味財産合計	21,185,392	197,692	7,787,718	0	29,170,802

Ⅲ 正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	60	60	0
基本財産受取利息	60	60	0
特定資産運用益	46	37	9
特定資産受取利息	46	37	9
受取会費	938,000	932,500	5,500
賛助会員受取会費	938,000	932,500	5,500
事業収益	485,050	589,846	△ 104,796
事業収益	328,600	462,100	△ 133,500
収益事業収益	156,450	127,746	28,704
受託事業収益	82,515,946	78,926,664	3,589,282
受託事業収益	4,027,821	3,424,184	603,637
指定管理受託事業収益	78,488,125	75,502,480	2,985,645
受取負担金	2,323,750	2,213,750	110,000
受取負担金	2,323,750	2,213,750	110,000
雑収益	17,297	26,030	△ 8,733
受取利息	266	255	11
雑収益	17,031	25,775	△ 8,744
経常収益計	86,280,149	82,688,887	3,591,262
(2) 経常費用			
事業費	75,986,545	67,919,961	8,066,584
役員報酬	1,550,474	1,426,944	123,530
給料手当	38,872,660	35,413,420	3,459,240
退職給付費用	2,092,080	876,480	1,215,600
福利厚生費	5,889,918	5,480,235	409,683
旅費交通費	77,504	27,380	50,124
通信運搬費	480,629	333,239	147,390
減価償却費	257,399	257,400	△ 1
消耗品費	1,440,487	952,696	487,791
修繕費	25,492	9,594	15,898
印刷製本費	579,650	833,430	△ 253,780
燃料費	33,604	26,261	7,343
光熱水料費	2,461,542	3,109,609	△ 648,067
使用料・賃借料	303,142	232,262	70,880
保険料	244,936	186,669	58,267
租税公課	4,502,720	4,304,700	198,020
手数料	136,433	143,623	△ 7,190
報償費	2,630,518	1,541,001	1,089,517
負担金・補助金	2,696,834	2,683,880	12,954
委託費	11,710,523	10,081,138	1,629,385

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	13,440,313	13,664,768	△ 224,455
役員報酬	2,595,712	2,350,416	245,296
給料手当	3,505,318	2,801,660	703,658
福利厚生費	958,552	859,324	99,228
会議費	10,163	3,440	6,723
旅費交通費	90,298	0	90,298
通信運搬費	462,792	446,938	15,854
減価償却費	28,599	28,600	△ 1
消耗什器備品費	0	192,830	△ 192,830
消耗品費	478,196	549,842	△ 71,646
修繕費	444,713	182,566	262,147
印刷製本費	630,343	512,987	117,356
燃料費	3,732	2,754	978
光熱水料費	271,614	342,646	△ 71,032
使用料・賃借料	1,254,926	1,125,072	129,854
保険料	10,382	5,283	5,099
租税公課	793,280	802,000	△ 8,720
手数料	480,680	421,355	59,325
負担金・補助金	319,320	313,164	6,156
委託費	1,101,693	2,723,891	△ 1,622,198
経常費用計	89,426,858	81,584,729	7,842,129
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,146,709	1,104,158	△ 4,250,867
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,146,709	1,104,158	△ 4,250,867
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,146,709	1,104,158	△ 4,250,867
一般正味財産期首残高	11,106,416	10,002,258	1,104,158
一般正味財産期末残高	7,959,707	11,106,416	△ 3,146,709
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	10,959,707	14,106,416	△ 3,146,709

IV 正味財産増減計算書内訳表
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	60	0	0	0	60
基本財産受取利息	60	0	0	0	60
特定資産運用益	46	0	0	0	46
特定資産受取利息	46	0	0	0	46
受取会費	938,000	0	0	0	938,000
賛助会員受取会費	938,000	0	0	0	938,000
事業収益	328,600	156,450	0	0	485,050
事業収益	328,600	0	0	0	328,600
収益事業収益	0	156,450	0	0	156,450
受託事業収益	69,251,710	0	13,264,236	0	82,515,946
受託事業収益	3,986,398	0	41,423	0	4,027,821
指定管理受託事業収益	65,265,312	0	13,222,813	0	78,488,125
受取負担金	2,323,750	0	0	0	2,323,750
受取負担金	2,323,750	0	0	0	2,323,750
雑収益	266	17,031	0	0	17,297
受取利息	266	0	0	0	266
雑収益	0	17,031	0	0	17,031
経常収益計	72,842,432	173,481	13,264,236	0	86,280,149
(2) 経常費用					
事業費	75,926,358	60,187	0	0	75,986,545
役員報酬	1,550,474	0	0	0	1,550,474
給料手当	38,872,660	0	0	0	38,872,660
退職給付費用	2,092,080	0	0	0	2,092,080
福利厚生費	5,889,918	0	0	0	5,889,918
旅費交通費	77,504	0	0	0	77,504
通信運搬費	480,629	0	0	0	480,629
減価償却費	257,399	0	0	0	257,399
消耗品費	1,440,487	0	0	0	1,440,487
修繕費	25,492	0	0	0	25,492
印刷製本費	579,650	0	0	0	579,650
燃料費	33,604	0	0	0	33,604
光熱水料費	2,444,511	17,031	0	0	2,461,542
使用料・賃借料	290,566	12,576	0	0	303,142
保険料	244,936	0	0	0	244,936
租税公課	4,477,420	25,300	0	0	4,502,720
手数料	131,153	5,280	0	0	136,433
報償費	2,630,518	0	0	0	2,630,518
負担金・補助金	2,696,834	0	0	0	2,696,834
委託費	11,710,523	0	0	0	11,710,523

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
管理費	0	0	13,440,313	0	13,440,313
役員報酬	0	0	2,595,712	0	2,595,712
給料手当	0	0	3,505,318	0	3,505,318
福利厚生費	0	0	958,552	0	958,552
会議費	0	0	10,163	0	10,163
旅費交通費	0	0	90,298	0	90,298
通信運搬費	0	0	462,792	0	462,792
減価償却費	0	0	28,599	0	28,599
消耗品費	0	0	478,196	0	478,196
修繕費	0	0	444,713	0	444,713
印刷製本費	0	0	630,343	0	630,343
燃料費	0	0	3,732	0	3,732
光熱水料費	0	0	271,614	0	271,614
使用料・賃借料	0	0	1,254,926	0	1,254,926
保険料	0	0	10,382	0	10,382
租税公課	0	0	793,280	0	793,280
手数料	0	0	480,680	0	480,680
負担金・補助金	0	0	319,320	0	319,320
委託費	0	0	1,101,693	0	1,101,693
経常費用計	75,926,358	60,187	13,440,313	0	89,426,858
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,083,926	113,294	△ 176,077	0	△ 3,146,709
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,083,926	113,294	△ 176,077	0	△ 3,146,709
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	51,325	△ 51,325	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,032,601	61,969	△ 176,077	0	△ 3,146,709
一般正味財産期首残高	4,924,323	121,301	6,060,792	0	11,106,416
一般正味財産期末残高	1,891,722	183,270	5,884,715	0	7,959,707
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	0	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	0	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	4,891,722	183,270	5,884,715	0	10,959,707

V 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却方法は、定額法で行っている。

(2) 退職給付引当金の計上基準

職員の退職給付に備えて、退職金手当支給規程による要支給額に基づき計上している。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

(4) 貯蔵品の評価方法

貯蔵品の評価方法は、最終仕入原価法で行っている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000 円	0 円	0 円	3,000,000 円
小計	3,000,000 円	0 円	0 円	3,000,000 円
特定資産				
退職給付引当資産	4,782,480 円	2,092,080 円	0 円	6,874,560 円
小計	4,782,480 円	2,092,080 円	0 円	6,874,560 円
合計	7,782,480 円	2,092,080 円	0 円	9,874,560 円

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000 円	3,000,000 円	0 円	0 円
小計	3,000,000 円	3,000,000 円	0 円	0 円
特定資産				
退職給付 引当資産	6,874,560 円	0 円	0 円	6,874,560 円
小計	6,874,560 円	0 円	0 円	6,874,560 円
合計	9,874,560 円	3,000,000 円	0 円	6,874,560 円

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び期末残高

固定資産の取得価格、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

科目	取得金額	当年度減価償却額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,144,000 円	285,998 円	1,143,998 円	2 円
合計	1,144,000 円	285,998 円	1,143,998 円	2 円

VI 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2に記載している。

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	4,782,480 円	2,092,080 円	0	0	6,874,560 円

VII 財産目録
令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金 預金	手元保管 当座預金 ゆうちょ・166520 普通預金 鹿銀上町・3010312 鹿銀上町・3030354 南銀本店・1534554 定期預金 鹿銀上町・4008328	小口現金		23,340
		会費納入		8,103
		運転資金		11,532,838
		会費納入		2,025,816
		運転資金		5,000,000
未収金 貯蔵品		基本財産受取利息		4,872
		県指定管理者受取負担金等		624,239
		切手、ハガキ、ラピカ、印紙代		67,932
流動資産合計				19,287,140
(固定資産)				
基本財産	定期預金 定期預金(指定)	定期預金 鹿銀上町・4008328	公益目的保有財産	3,000,000
特定資産	積立預金 積立預金(一般)	普通預金 鹿銀上町・3013719	退職給付引当金	6,874,560
その他固定資産	車両運搬具	自家用軽自動車1台	90%は公益目的保有財産、10%は法人管理活動の用に供する財産であり、共有財産	2
	預託金	車両リサイクル預託金 1台分	上記車両運搬具処分時まで保有するもの。90%は公益目的保有財産、10%は法人管理活動の用に供する財産であり、共有財産	9,100
固定資産合計				9,883,662
資産合計				29,170,802
(流動負債)				
未払金	前受会費 預り金	健康保険料	公益目的事業及び管理業務に供する業者未払い分、鹿児島市への委託料等返金分	10,832,417
			令和6年度会費納入	6,000
		厚生年金保険料	公益目的事業及び管理業務に供する職員等の健康保険料	151,526
		雇用保険料	公益目的事業及び管理業務に供する職員等の厚生年金保険料	259,860
			公益目的事業及び管理業務に供する職員等の雇用保険料	86,732
流動負債合計				11,336,535
(固定負債)				
	退職給付引当金			6,874,560
固定負債合計				6,874,560
負債合計				18,211,095
正味財産				10,959,707



普通預金・鹿銀市役所・3025669については令和5年10月31日に解約済

監査報告書

令和6年5月24日

公益財団法人鹿児島市国際交流財団
理事長 小倉 洋 一 殿

公益財団法人鹿児島市国際交流財団

監事 小林 拓 中 
監事 上山 寛 

私たちは、公益財団法人鹿児島市国際交流財団の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度における会計及び職務執行等に関して当財団事務所において監査を行い、以下のとおり監査の結果を報告する。

1. 監査の方法及び概要

- (1) 帳簿並びに関係書類の閲覧など必要な監査手続を実施し、計算書類の正確性を検討した。
- (2) 理事会及びその他の会議に出席し、理事から職務の執行状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要な監査手続を実施し、業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査の結果

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、当財団の収支状況及び財産の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書は、財団の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められない。

以 上